

2022 年 6 月 14 日

医科大学学長 殿
大学医学部長 殿
関係機関の長 殿

慶應義塾大学
医学部長 金井隆典
(公印省略)

産婦人科学教授候補者の公募について（お知らせ）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、2023 年 3 月に退職する教授の後任として、産婦人科学（婦人科）担当教授選考を行うこととなりました。

つきましては、貴学または貴施設関係機関におきまして、下記応募要領を貴学または貴施設関係機関におきまして、下記応募要領をご周知いただき、適任者の応募についてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、選考の過程で、候補者の方に来学の上、ご講演頂く場合がありますことを あらかじめご了承ください。

謹白

記

1. 所属：慶應義塾大学医学部産婦人科学教室
2. 募集人員：教授（常勤）1 名
3. 募集分野：産婦人科学（婦人科）
4. 担当分野：例：上記専門分野（学部・大学院）に関する教育・研究ならびに新設講義科目の講義の他、実験・演習科目を担当
5. 応募要件：
 - ① 婦人科の診療・研究・教育面で優れた実績と指導力を有すること
 - ② 医学博士の学位を有すること
 - ③ 日本産科婦人科学会または日本専門医機構の産婦人科専門医あるいは同等の資格および能力を有すること
 - ④ 国内外の学会において高く、幅広い活動度を有すること
 - ⑤ 協調性にすぐれ、部門の運営にリーダーシップを発揮できること
 - ⑥ 関連診療科や他部門との連携、医学部・病院の発展に貢献できること
6. 任用開始日：2023 年 4 月 1 日（予定）
7. 任期：期間の定めなし（満年齢 65 歳をもって定年）。試用期間なし。
8. 就業場所：慶應義塾大学医学部（東京都新宿区信濃町 35）
9. 待遇：給与は慶應義塾の規程に基づき、年齢・学歴・職歴等により決定。社会保険加入。

通勤交通費補助。

10. 提出書類：

- ① 履歴書（学歴、職歴、資格、公職、学会活動歴、受賞歴、教育歴などを記載、電子メールアドレス記入、写真貼付）1部
- ② 研究業績目録（原著、症例報告、総説、著書、主な学会発表、招待講演などを英文、邦文で分けて古い順に記載。③の別刷提出論文に○を付記。英文には impact factor および引用回数、H-index を付記し、目録表紙にはそれぞれの合計を記載、corresponding author である場合はその旨を記載）1部
- ③ 主要研究論文 10 編別刷（impact factor および引用回数を付記し、それぞれ 200 字以内で概要と学術的意義を記載）1部
- ④ 獲得競争的資金および知的資産の取得状況と特定臨床研究、医師主導治験の実績（書式自由）1部
- ⑤ 2017 年以降の 5 年間の教育業績 1部
- ⑥ 手術実績（過去 5 年間の執刀医あるいは指導的助手を行った手術一覧）1部
※手術年月（西暦）、病名、手術名、術者区分（執刀あるいは指導的助手）、手術時間(分)を記入すること。なお、術者として行った代表的手術の手術記事 10 例分を提出し、そのうち 1 例については、未編集の手術ビデオを併せて提出すること（手術記事については氏名、生年月日などの個人情報には黒塗りなどでマスクングすること。ビデオについては提出手術記事のどの症例に該当するかを明記し、個人情報はマスクングすること）。
- ⑦ 診療、研究、教育、部門の運営、病院の運営に関する実績と今後の抱負（診療、研究、教育、部門の運営、病院の運営について、それぞれ 2000 字以内）1部
※病院の運営については病院執行部や病院の各種委員会などでの活動実績を記載し、今後の大学病院運営のあり方についての意見を記載のこと
- ⑧ 選考過程で必要となった場合の照会先 3 名の氏名、所属、連絡先（推薦状は不要）

※ 紙媒体 1 部とともに上記①～⑧の文書を個別に pdf ファイルにしたものを収めた DVD（各ファイルには パスワードをかけないこと）を提出のこと

※ 提出された個人情報は厳正に管理し、採用人事の目的以外には使用しませんが、提出書類については申請者の責任において医療個人情報管理に十分留意ください。

11. 提出期限：2022 年 8 月 31 日（水曜日）必着

12. 提出先：〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35 慶應義塾大学医学部長 宛
簡易書留で「産婦人科学（婦人科）教授候補者応募書類在中」と朱書きしてご送付ください。

13. 選考方法

一次選考：書類審査

二次選考：面接（対面で 11 月から 12 月に実施）

二次選考対象者には 10 月上旬(予定)に e-mail で通知する。

14. その他：

- ① 現在、医学部では、大学病院と一体となった改革として、「医学部における臨床医学教室の組織改革」を進めています。この改革の下で、現状、各教室に付与されている

人員数・スペース等の条件は変更される可能性があります。これらの条件については内定後、別途提示します。

- ② 本学産婦人科学教室は産科、婦人科の二人教授制であり、産科教授とも協調・連携の上、教室運営を行って頂きます。

15. 問合せ先：「産婦人科学（婦人科）担当教授選考委員会事務局担当：加藤、河越、西原
TEL 03-3353-1211（代）（内線：64312）
E-mail: medscp@info.keio.ac.jp

以上